

## イクメン目指してまーさん料理に挑戦！ —さわふじパパ事業 シェフ道筆の料理教室—

子育てするパパを支援する「さわふじパパ事業」研修会の一環として、テレビ番組などでおなじみの「シェフ道筆」こと道筆博さんを講師に招き、パパの料理教室が開催されました。料理教室には18人のパパをはじめ67人が参加、カボチャあんまんや酢豚づくりに取り組みました。シェフが手際よく調理を実践した後、子どもやパパたちが挑戦。酢豚を調理したパパは、慣れない手つきながらもシェフに調理過程の手ほどきを受け、おいしく作り上げていました。引き続き、できあがった料理を参加者でいただきながら「西原町イクメン集団さわふじパパ結成パーティー」を開催。自己紹介や絵本の読み聞かせを行い、お父さんのネットワークづくりと子育ての参加を誓い合いました。



講師の道筆博さん

## 町史が電子書籍に、 インターネットで買える！

町教育委員会は（株）Nansei（砂川哲男代表取締役社長）と共同で、西原町史を電子書籍化し、インターネットでの販売を開始しました。電子書籍で販売するのは西原町史の第3巻「西原町の戦時記録」、第6巻「西原の移民記録」、別巻民話編の3巻。市町村史が電子書籍として販売されるのは全国的にも例がないとのこと、自治体の情報資産の新しい活用法といえます。今後は気軽に多くの方が町史を購入できるようになり、広く町史が活用されることが期待されます。電子町史は3巻をそれぞれ300ページ程度に分冊化し、10冊にして発売。iTunesのホームページから購入でき、現在はiPad版のみ発売も、夏ごろをめどにAndroid版の販売も予定されています。



町史電子書籍販売記者会見  
・西原町教育委員会・Nansei

# まちの話題

## 民生委員児童委員研修会を開催

民生委員児童委員の心構えや役割を学ぶ研修会が3月16日、いいあんべー家で開催され、45名の民生委員が参加しました。研修では宮國泰雄さん（県民生委員児童委員協議会顧問）を講師に招き、講義が行われました。豊富な現場経験に基づいた講話で「昨今は住民からの相談内容が多様化、深刻化しているのが現状」と現場に厳しさを指摘。「奉仕の精神は自ら喜んで見返りを求めず『してあげる』ではなく『させていただく』ことが大切」と心構えを語りました。参加した民生委員からは「姿



勢を正す思いがした。また常に笑顔で相手の心を開かせることに納得でした」との感想が聞かれました。

## 「男女共同参画って??」 を話し合い、本音でトーク

男女共同参画について話し合い、正しい男女共同参画社会のあり方について確認しあうことを目的に、「男女共同参画ってぬーやがやー？本音でトーク！」（町、町女性団体連絡協議会共催）が3月18日に中央公民館ホールで開催され、町内の11団体から100名近くが参加しました。各団体に分かれたグループワークでは、「男女の垣根を越えて」をテーマに、それぞれの組織における男女共同参画の実態や取組を見直し、意見を交換。その後、各団体から話し合いのまとめが発表され、「男女の境なくコミュニケーションが大切」や「子育てでお父さんの力はとても重要」などの意見が出されました。会を総括したさわふじ懇話会の大城貴代子会長は「男女だけでなく、大人も子どももお年寄りも助け合おうのが男女共同参画。机の上の議論だけでなく、実践が大切」と今後の取組にエールを送りました。



## 南西石油で植樹祭

「沖縄にふるさとの森を。子どもたちの未来に本物の森を。」などをテーマに、第3回南西石油植樹祭（南西石油（株）主催）が4月3日、同社の構内で行われました。イベントには町内外から家族連れや少年野球チームなど、約900人が参加。天候にも恵まれ、参加者は春の日差しを浴びながら手分けして、フクギやクロヨナなどの苗木8,000本を植樹しました。



## きらきらビーチから世界を目指せ！ —ビーチバレー女子日本代表選手が西原で合宿—

ビーチバレーの日本代表、田中姿子（しなこ） 溝江明香（さやか）ペアが、4月末から開幕するワールドツアー出場に向けてきらきらビーチで強化合宿を実施しました。今シーズンのツアーの成績によって来年開催のロンドン五輪出場がかかるため、連日厳しい練習に励んだ様子。開幕を前にして田中選手は「五輪出場が条件と思っている」溝江選手は「（世界で）勝てる力を合宿でつきたい」と意気込みを語りました。五輪を目指して西原で腕を磨いた2人を、応援しましょう！



## 入学おめでとう！ 新1年生に素敵なプレゼント

新入学児童の通学時の目印となり、交通安全防止を図るため、町交通安全推進協議会（上間明会長）が黄色のランドセルカバーを、浦添地区交通安全協会（金城秀雄会長）は反射材付体育着入れを町内小学校の新入学児童に贈呈しました。贈呈にあたり上間会長は「今後も児童生徒、とりわけ新入生の交通安全のため、警察・地域・行政が連携を強化し取り組みたい」とコメントしました。また町交通安全協議会では、登校時の交通整理及び安全を呼びかけるため、4月7日から15日まで町内各地で立哨を実施しました。

町婦人連合会は新入学のお祝いと、安心安全で楽しい学校生活を送るようにとの願いをこめて、ランドセル型のお守りを町教育委員会へ贈呈しました。お守りはエコクラフトを材料に会員が手づくりで作成。約1ヶ月の



製作期間を経て完成したそうです。ランドセルカバーと体育着入れは410枚、お守りは400個が贈られ、4月に町内小学校に入学したすべての児童に配られました。



## 小学生がなぎなたで好成績

第28回若獅子旗西日本なぎなた大会が3月27日、アクシオン福岡で開催され、西原なぎなたクラブ所属の米城映里花さん（西原小6年）と瀬長桃子さん（西原小5年）が演技競技で2位にあたる優秀賞に輝きました。瀬長さんは個人試合でもベスト16に進出する活躍でした。大会を振り返り、米城さんは「優勝を目指していたけど、優秀賞は嬉しい。クラブの仲間や先輩、先生に感謝したい」と感想を述べました。

